



公益財団法人
福島県文化振興財団

ふくしま文化情報

《とうほう・みんなの文化センターと県内のイベント情報を掲載》

2025

1・2

January/February



読み直すふくしまの歴史講演会

考古学の最新の研究方法



「荒小路遺跡（郡山市）出土土偶」〈手前〉と、X線CT画像〈奥〉

県内遺跡の出土品を 最新の研究手法で読み解く

これまでに県文化振興財団が実施した発掘調査で出土し、県文化財センター白河館まほろんで収蔵している資料を最新の研究方法で再検討し、「ふくしまの歴史」を見つめ直す講演会を開催。土器に付いた種子の圧痕に印象材を注入して復元する「レプリカ法」の紹介や、同手法を用いた遺跡付近における植物利用に関する研究、X線CT機器を介した遺物を壊さない構造調査などについて紹介する。

定員先着 200名（要申込）。1月6日（月）午前9時から2月14日（金）午後5時まで下記二次元コードにて申込受付。

《講演内容》

- 講演 1** 「縄文・弥生土器圧痕からみた植物利用
—福島県を中心に—」
佐々木由香（金沢大学古代文明・文化資源学研究所 特任准教授）
- 講演 2** 「まほろん収蔵庫は研究材料の宝庫
—福島県内出土土器の圧痕調査—」
菊地芳朗（福島大学人文社会学群 行政政策学類 教授）
- 報告** 「X線CTを用いた土偶の非破壊構造調査」
福田秀生（県文化財センター白河館まほろん 学芸課長）

【日時】 2月22日 土 13時30分開演

【会場】 福島市・県立図書館

【料金】 無料（要申込）

【主催】 公益財団法人福島県文化振興財団

【問合せ】

（平日）問合せ専用ダイヤル (080)6043-8879
（土・日・祝日または専用ダイヤルにつながらない場合）
県文化財センター白河館まほろん (0248)21-0700
※問合せ時間は 9:00（白河館は 9:30）～ 17:00
※年末年始（12/28～1/4）は休止となります。

〈お申込み方法〉



左記二次元コードからお申込みください。

【申込期間】 1月6日（月）午前9時から
2月14日（金）午後5時まで

※ご来場にあたってはバスや電車等の公共交通機関をご利用ください。県立図書館・美術館の駐車場は各館の利用者で混雑することが予想されます。

Event Schedule

イベントスケジュール1・2月

※本紙に掲載した情報は、すべて12月10日現在のものです。主催者の都合により掲載内容が変更となる場合がございますので、ご了承ください。

《スケジュール内の記号について》
 チケット販売中 県文化センターでチケット販売中
 緑がいの割引 緑がいの者無料 手帳など証明書類を要持参、主催者へ要問合せ

所 開催場所	出 出演予定者
時 開演・開始時間	曲 演奏予定曲
休 休館日	講 講師予定者
料 料金	題 演題
※(前売)の記載がない場合、当日券の料金(税込み)	
問 お問い合わせ	

音 楽

1/11(土) 仙台フィルハーモニー管弦楽団 特別演奏会「名曲コレクション」ニューイヤーコンサート2025 福島公演

所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂) 時 15:00
 ¥《全席指定》S席一般4,500円
 S席小学生以上25歳未満2,500円、A席一般4,000円
 A席小学生以上25歳未満2,000円
 出 田中祐子(指揮)、山崎亮汰(ピアノ)、仙台フィルハーモニー管弦楽団(管弦楽)
 曲 ベートーヴェン「ピアノ協奏曲第4番 ト長調 作品58」ほか
 問 仙台フィルサービス(022)225-3934
 ※郡山市出身で第64回ブゾーニ国際ピアノコンクール第3位及びジュニア審査員賞を受賞したピアニスト・山崎亮汰を迎える。1月13日(月・祝)午後3時からいわき市・いわき芸術文化交流館アリオスでも開催。未就学児入場不可。

1/12(日) ウィーン・シュトラウス・フェスティヴァル・オーケストラ ニューイヤーコンサート

所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂) 時 14:00
 ¥《全席指定》(前売)S席ペア一般12,600円、S席一般7,000円
 S席大学院生以下3,000円
 A席ペア一般9,000円、A席一般5,000円
 A席大学院生以下2,000円
 問 音楽堂(024)531-6221
 ※1978(昭和53)年に開催されたイタリアでのシュトラウス・フェスティヴァルを機に設立されたオーケストラ。指揮はウィーン生まれで同楽団音楽監督のヴィリー・ピュッヒラー。

1/12(日) 澤田流勝邦会による津軽三味線・民謡コンサート「魂の響き」津軽から福島へ

所 南会津町文化ホール(御蔵入交流館)
 時 14:00 ¥《全席指定》(前売)2,000円(当日)2,500円
 問 南会津町生涯学習課芸術文化係(0241)62-6311
 ※澤田流勝邦会の会主や名取による津軽三味線演奏会。民謡歌手による歌などもある。未就学児入場不可。

1/13(月・祝) 震災復興 世界平和を願い「新春の第九」みんなで歌う第九の会 第12回演奏会

所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
 時 13:30
 ¥(前売)一般・大学生2,500円、小・中学・高校生500円(当日)一般・大学生3,000円、小・中学・高校生500円
 未就学児無料
 問 事務局(090)2794-3203
 ※東日本大震災からの復興の一環として結成された同会の合唱団と、郡山市出身の音楽大学在学学生らで結成した「復興祈念郡山第九オーケストラ2024」がベートーヴェンの「交響曲第9番」を歌う。

1/13(月・祝) ニューイヤーコンサート2025 in まほらパシフィックフィルハーモニア東京

所 三春町・三春交流館「まほら」 時 15:30
 ¥《全席指定》(前売)一般・大学生5,000円
 小・中学・高校生2,000円
 (当日)一般・大学生5,500円
 小・中学・高校生2,500円
 曲 ヨハン・シュトラウスⅡ世「美しく青きドナウOp.314」ほか
 問 まほら(0247)62-3837
 ※2022(令和4)年以来3年ぶりのウィーン・プログラム。同館初出演のオーケストラ・パシフィックフィルハーモニア東京を迎える。指揮は、川崎室内管弦楽団音楽監督の坂入健司郎。未就学児入場不可。



1/18(土) 音楽の絵本 con tenerezza
 所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
 時 10:30、14:00
 ¥《全席指定》中学生以上2,500円、小学生以下500円
 ※4歳未満膝上鑑賞無料(席が必要な場合は有料)、車いす席は要問合せ。

問 郡山市民文化センター(024)934-2288
 ※動物の着ぐるみ姿でクラシックやアニメ音楽・童謡などを演奏する楽団による、親子で楽しめるクラシックコンサート。

1/25(土) 出会う縁、こころ結ぶ「箏(こと)と笙(しょう)の縁結び」

所 白河市東文化センター 時 13:30
 ¥(前売)一般・大学生1,000円、高校生500円(当日)一般・大学生1,500円、高校生500円
 中学生以下無料
 問 東文化センター(0248)34-1131
 ※沢井箏曲院教師で箏曲家・森梓紗と、雅楽演奏家・東田はる奈が出演。

1/26(日) 吹奏楽 みんなおいでよコンサート23

所 会津若松市・會津風雅堂 時 13:30
 ¥小学生以上500円
 未就学児膝上鑑賞無料(席が必要な場合は有料)
 曲 J.B.チャンス「呪文と踊り」、東海林修「Disco Kid2017」ほか
 問 あいづちろりん村音楽隊事務局(090)2601-7651
 ※会津若松市内の中学校・高校プラスバンド部OBらにより、1983(昭和58)年に結成されたあいづちろりん村音楽隊の23回目の演奏会。

1/26(日) 福島中央テレビ郡山少年少女合唱団 第48回定期演奏会

所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
 時 14:00 ¥小学生以上500円、未就学児無料
 曲 少年少女のための合唱曲「みち」
 合唱ミュージカル「星空の紙ヒコーキ」ほか
 問 事務局(024)956-2329
 ※1975(昭和50)年に結成された、幼稚園児から高校生までが所属する合唱団。郡山市出身のサクソ奏者・芳賀大峰さんと郡山市立橋小学校特設合唱部も出演する。

2/2(日) 第12回 NHK交響楽団いわき定期演奏会

所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス 時 15:00
 ¥《指定席》S席一般7,500円、A席一般6,500円
 B席一般5,500円、C席・車いす席一般4,500円
 S席小学生以上25歳以下3,750円
 A席小学生以上25歳以下3,250円
 B席小学生以上25歳以下2,750円
 C席・車いす席小学生以上25歳以下2,250円
 《自由席》4階席2,000円
 曲 ドヴォルジャーク「交響曲 第8番 ト長調 作品88」ほか
 問 アリオスチケットセンター(0246)22-5800
 ※指揮は旧ソ連出身で、コンサート・オペラ両方で国際的に活躍するトゥガン・ソヒエフ。未就学児入場不可。

2/9(日) 古関裕而のまち・音楽の祭典
 所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)
 時 14:30 ¥一般3,000円
 大学院生以下1,000円

曲 「福島夜曲」「我、君を愛す」「イヨマンテの夜」ほか
 問 音楽堂(024)531-6221
 ※音楽による福島まち造り実行委員会が主催。福島にゆかりのある音楽家で構成された「古関裕而のまち『ふくしまチェンバー・オーケストラ』」が、古関裕而作曲のミュージカルや映画の主題歌などを披露する。



2/11(火・祝) 国見町観月台文化センター開館30周年記念事業 国見町合併70周年記念事業 観月台クラシックス 仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサート ～木管と弦楽合奏の調べ～

所 国見町観月台文化センター 時 15:00
 ¥(前売)一般3,000円、高校・大学生1,000円(当日)一般3,500円、高校・大学生1,000円
 小・中学生無料
 曲 モリコーネ「『ニュー・シネマ・パラダイス』より」「ガブリエルのオーボエ」
 メンデルスゾーン「弦楽のための交響曲第2番 二長調」ほか
 問 観月台文化センター(024)585-2676
 ※指揮は第11回アントニオ・ベドロッチェ国際指揮者コンクールで第3位入賞の松村秀明。未就学児入場不可。

2/15(土) ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 全32曲連続演奏会 第2回《あこがれ》

所 三春町・三春交流館「まほら」 時 13:30 ¥3,000円
 出 鐵百合奈(ピアノ) 曲 ピアノ・ソナタ第2番イ長調
 ピアノ・ソナタ第15番ニ長調「田園」
 ピアノ・ソナタ第27番短調
 ピアノ・ソナタ第28番イ長調

問 郡山チャンネル国際音楽祭実行委員会(024)911-9115
 ※ベートーヴェン没後200周年となる令和9(2027)年までの4年間、8回の演奏会でピアノ・ソナタ全32曲を演奏するコンサートシリーズ。未就学児入場不可。

2/16(日) Choral Aurora・合唱団L'alba・男声合唱団 彗星 第2回ジョイントコンサート

所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
 時 14:00 ¥一般・大学生500円
 小・中学・高校生無料(要申込)
 曲 影法師～無伴奏混声合唱のための～
 混声合唱のための地球へのバラードより
 「I. 私が歌う理由」「V. 地球へのピクニック」ほか
 問 事務局 choralaurora@gmail.com
 ※県立安積黎明高校OG・OBが2008(平成20)年に結成したChoral Auroraと、同高OGらで結成した合唱団L'alba、2021(令和3)年に結成した男声合唱団 彗星が出演。指揮は県合唱連盟副理事長の星英一さん。未就学児入場不可。



注目 1/19(日) チケット販売中

チェロ・アンサンブル コンサート in 二本松

国内外で活躍するチェリスト3名が共演

所 二本松市コンサートホール 時 13:30 ¥3,000円
 問 チェロアンサンブル 二本松公演事務局(080)1834-7539
 ※元NHK交響楽団首席奏者で、現在はイルミナートフィルハーモニーオーケストラ首席として活躍する木越洋と、同氏に師事する榎本一輝さん(二本松市出身)、岡田紗季さんから若手音楽家の3人のチェリストによる師弟共演。榎本さんはフリーの演奏家として活動するほか、福島市のラルカータ室内合奏団にも所属している。曲目は、バッハ「ヴァイオリンとオーボエのための協奏曲 ハ短調(チェロ三重奏版)」、ハイドン「3つのチェロのためのディヴェルティメント」など。新春のステージに、重厚かつ温もりのあるチェロの音色を響かせる。



舞台

1/12(日) 障がい者割引
こおりやま寄席 新春言祝(ことほ)ぎ席
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 14:00 ¥《全席指定》3,200円
出 三遊亭歌武蔵(落語)、桃月庵白酒(同)、ナイツ(漫才)
江戸家猫八(動物ものまね)ほか
問 郡山市民文化センター (024)934-2288
※未就学児入場不可。

1/26(日)
コミネス新春落語会
所 白河市・白河文化交流館コミネス 時 14:30
¥《全席指定》一般3,000円、U29(29歳以下)1,500円
※車いす席要問合せ
問 コミネス (0248)23-5300
※2024(令和6)年3月に抜擢で真打に昇進した林家つる子、NHK新人落語大賞で優勝した桂二葉、同落語大賞本選出場の春風亭一花を迎える。未就学児入場不可。

2/22(土)・23(日・祝)
しらかわ演劇塾 第10回公演「デクノボー」
所 白河市・白河文化交流館コミネス
時 22日14:30、18:30 23日11:00、15:00
¥(前売)一般2,000円、25歳以下1,500円
小・中学・高校生500円
親子ペア2,300円
(当日)一般2,500円、25歳以下2,000円
小・中学・高校生800円
問 事務局 (0248)21-5336
※白河市を拠点として活動する演劇団体。宮沢賢治の半生を追いながらその作品群を辿る。詳細は裏表紙インタビューコーナーを参照。



自主上映

1/17(金)・18(土)
映画「吾輩は保護犬である」上映会
所 南会津町・御蔵入交流館文化ホール
時 17日18:30、18日10:30
¥一般・大学生500円、高校生以下200円
問 南会津町生涯学習課芸術文化係(0241)62-6311
※上映作品は、保護犬と人間の強い絆を描いたドキュメンタリー映画「吾輩は保護犬である」(2024年、106分)。

展示

開催中～1/13(月・祝)
におい展 こむこむ ver.
所 福島市・こむこむ館
時 9:30～17:00(最終受付16:30)
休 12/31、1/1
¥一般300円、高校・大学生200円
4歳以上中学生以下100円、3歳以下無料
問 こむこむ館(024)524-3131
※強烈なおいを放つ「カメムシ」や缶詰「シュールストレミング」など、さまざまな“におい”を体験できる展示会。



開催中～1/19(日)
第8回福島県障がい者芸術作品展
「きになる☆ひょうげん 2024」
所 猪苗代町・はじまりの美術館
時 10:00～18:00(最終日は16:00まで)
休 火曜日、12/30～1/3 ¥無料
問 はじまりの美術館(0242)62-3454
※「きになる」をひとつの基準に、県内から作品を公募した作品展。作者、家族、学校の先生、福祉施設の方など、誰かが「きになった」作品が一堂に会する。1月18日(土)午後1時30分からは座談会(定員10名、要申込)、同日午後7時からは本展審査員4名によるトークイベント(オンライン開催)もある。

開催中～2/11(火・祝)
奥会津の着る民具(モノ)〈布〉
糸づくりから現代まで—
所 只見町、ただみ・モノとくらしのミュージアム
時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(1/13をのぞく)、12/29～1/3、1/14
¥無料 問 ミュージアム(0241)86-2175
※町民が参加して整理した仕事着や製糸用具などの民具を展示し、只見町に伝わる糸づくり・布づくりの歴史や仕事着の魅力を紹介します。

開催中～2/24(月・振休) 障がい者無料
企画展「旅する深海魚～どこで生まれてどこで育つのか～」
所 いわき市・アクアマリンふくしま
時 9:00～17:00(最終入館16:00) 休 会期中無休
¥入館料として一般・大学生1,850円、小・中学・高校生900円
問 アクアマリンふくしま(0246)73-2525
※深海と浅海を生活の場とする深海魚の一生をテーマに、その生態やいまだ解明されていない謎について、生体や標本、写真の展示に加え、ボードゲームなどを通して紹介する。

開催中～3/16(日) 障がい者割引
企画展「野口英世と恩師 北里柴三郎の絆」
所 猪苗代町・野口英世記念館
時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 12/29～1/3 ¥15歳以上800円、小・中学生400円
問 記念館(0242)65-2319
※新千円札の発行で注目される細菌学者・野口英世と北里柴三郎の子弟の縁を紹介する。

開催中～3/23(日)
県歴史資料館収蔵資料展「新公開史料展」
所 福島市・県歴史資料館
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(1/13、2/24をのぞく)
12/28～1/4、1/14、2/25
¥無料 問 資料館(024)534-9193
※『福島県歴史資料館収蔵資料目録』第55集に収録され、新たに公開となった文書群を展示し、その魅力と特徴的史料を紹介する。展示資料は、「井筒平氏寄贈文書」「金子一郎氏寄贈文書」「福島大学明治期布達集(その1)」「安井健夫家文書(その1)」「高原庄一家文書(その1)」「国見町藤田区有文書(その3)」。1月19日(日)、2月15日(土)、3月16日(日)いずれも午後1時30分からは、同館学芸員による展示解説会を開催。

開催中～3/30(日)
いにしえをめぐる いわきの縄文遺跡
所 いわき市考古資料館 時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 第3火曜日、1/1 ¥無料 問 資料館(0246)43-0391
※いわき市内各地で発掘された縄文遺跡や道具類などの出土品を展示し、縄文人がいかにして自然と調和、共生していたのか、当時の生活の様子を紹介する。3月9日(日)午後2時からは、同館職員による展示解説会(定員当日先着30名)もある。

開催中～3/30(日) 障がい者無料
常設展 30期「新規寄贈、寄託作品と大下図公開」
所 二本松市・大山忠作美術館
時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(1/13、2/24をのぞく)、12/29～1/3、1/14、2/25
¥一般・大学生410円、高校生以下210円
問 美術館(0243)24-1217
※画家・大山忠作が制作し依頼主のもとで保管されていた作品や、大山の画室で新たに発見された作品など、2021(令和3)年から2024(令和6)年にかけて二本松市へ寄贈・寄託された作品や原寸大の下図「大下図」など約38点を展示する。

開催中～6/30(月) 障がい者無料
ブナ林の木に生かされる～雪国のブナを極めるⅡ～
所 只見町、ただみ・ブナと川のミュージアム
時 9:00～17:00(最終入館16:00)
休 火曜日(2/11、4/29、5/6をのぞく)、12/29～1/3、2/12、4/30、5/7 ¥高校生以上310円、小・中学生210円
問 只見町ブナセンター(0241)72-8355
※雪国の暮らしと文化の礎となってきたブナ林の活用の歴史を振り返るとともに、現代の生活にブナ林を活かす取り組みについて、パネルや民具を展示し紹介する。

1/5(日)～1/26(日)
いわき市小・中学生版画展 プラスー版画の力
所 いわき市立美術館 時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(1/13をのぞく)、1/14 ¥無料 問 美術館(0246)25-1111
※いわき市内の小・中学生による、友達顔や自分の顔、学校行事の思い出などを描いた版画作品を展示する。棟方志功や斎藤清など同館所蔵の木版画作品による小企画「木版画の魅力」も同時開催。会期中、化石標本箱づくりや、同館学芸員によるギャラリートークなどもある。詳細は要問合せ。

1/12(日)～1/31(金)
美術館への年賀状展 2025

注目 1/11(土)～3/30(日) 障がい者無料
寄贈コレクションで見る日本近現代の彫刻
ブロンズ作品を中心とした寄贈作品を公開
所 南相馬市博物館 時 9:00～16:45(最終入館16:00)
休 月曜日(1/13、2/24をのぞく)、1/14、2/25 ※2/18は展示替えのため常設展のみ観覧可。
¥一般・大学生400円、高校生200円、小・中学生100円 問 博物館(0244)23-6421
※南相馬市に市民から寄贈された彫刻作品のコレクションを一般公開する企画展。中原悌二郎・佐藤忠良・橋本堅太郎など日本彫刻界を代表する作家と、アントワーヌ・ブールデル、ヴェナンツォ・クロチェッティなど、日本人作家に多大な影響を与えた海外の巨匠たちの作品を紹介。借用作品を含めた優品61点を通して、日本近現代の彫刻芸術の展開をたどる。会期中、一部作品を入れ替え、前期展は2月16日(日)まで、後期展は2月19日(水)から開催。



県外

開催中～2/2(日)

観覧者無料

死者と生者の古墳時代
～下野(しもつけ)における6・7世紀の葬送儀礼～

所 栃木県立博物館
時 9:30～17:00(最終入館 16:30)
休 月曜日(1/13をのぞく)
12/28～1/4、1/14
料 一般 260円、高校・大学生 120円
中学生以下無料



問 博物館 (028)634-1311
※栃木県下野地域周辺から出土した形象埴輪群像や飲食儀礼を示す土器、横穴式石室の副葬品などを展示し、古墳時代の葬送儀礼を紹介する。

1/18(土)～4/6(日)

観覧者無料

谷川俊太郎 絵本★百貨展

所 新潟県立万代島美術館
時 10:00～18:00(観覧券販売は17:30まで)
休 1/20、2/3、2/17、3/3、3/17
料 (前売)一般 1,300円
(当日)一般 1,500円
高校・大学生 1,200円
中学生以下無料



問 美術館 (025)290-6655
※1960年代以降、さまざまな絵描きや写真家と200冊に及ぶ絵本を制作してきた詩人・谷川俊太郎。その中から約20冊の絵本を取り上げ、原画や映像、朗読や音、巨大な絵巻や書き下ろしのインスタレーション作品などを展示する。

講演・講座

1/25(土)

講演会「かがくいひろし『マイフェイバリット』から見えてくるもの」

所 福島市・県立美術館 時 14:00 料 無料
講 水島尚喜(聖心女子大学教授) 問 美術館 (024)531-5511
※「日本中の子どもたちを笑顔にした絵本作家 かがくいひろしの世界展」関連イベント。同展監修者による講演会。

2/9(日)

講演会「かがくいひろしの絵本づくりのひみつ」

1/24(金) シンポジウム「演劇等による住民参画事業を考える～文化による地域創生に必要な仕組みとは～」

演劇等による住民参画事業で地域創生！各地事例から地域や行政に必要な仕組みを考える

所 福島市・こむこむ館 時 13:30 料 無料(要申込)
講 中川幾郎(日本文化政策学会顧問)、久保田力(公益財団法人筑後市文化振興公社 事務局長)、多田淳之介(演出家・東京デスクロック主宰)、津村卓(一般財団法人地域創造プロデューサー)、十文字律子(しらかわ演劇塾代表)、和知健明(ダルライザープランニング代表)
問 とうほう・みんなの文化センター(県文化センター)管理事務所 (024)534-9191
※文化による住民参画事業を地域創生に役立たせるために必要な仕組みについて、演劇等を活用した住民参画事業の事例を紹介する講演やパネルディスカッションを開催。申込方法等は要問合せ。

所 福島市・県立美術館 時 14:00 料 無料
講 沖本敦子(子どもの本の編集者、かがくいひろし担当編集者)
問 美術館 (024)531-5511
※「日本中の子どもたちを笑顔にした絵本作家 かがくいひろしの世界展」関連イベント。

2/16(日)

講演「彫刻の見かた・楽しみかた」
所 南相馬市博物館 時 13:30 料 無料
講 吉野毅(日本芸術院会員、二科会常務理事、日本美術家連盟 理事) 問 博物館 (0244)23-6421
※「寄贈コレクションで見る日本近現代の彫刻」関連イベント。日本近現代の彫刻家と作品について、同展監修者による講演。小学3年生以下は要保護者同伴。

2/22(土)

読み直すふくしまの歴史講演会
「考古学の最新の研究方法」
所 福島市・県立図書館 時 13:30 料 無料(要申込)
問 (平日)問合せ専用ダイヤル (080)6043-8879
(土・日・祝日または専用ダイヤルにつながらない場合)
県文化財センター白河館まほろん (0248)21-0700
※詳細は表紙参照。

2/23(日・祝)

縄文人の選択—千葉といわきの発掘成果から—
所 いわき市生涯学習プラザ 時 14:00 料 無料(要申込)
講 西野雅人(千葉市埋蔵文化財調査センター所長)
問 いわき市考古資料館 (0246)43-0391
※「いにしえをめぐる いわきの縄文遺跡」関連イベント。定員先着80名(要申込)。申込方法等詳細については要問合せ。

その他

1/11(土)・12(日)

須田真美子ピアノセミナー in いわき 2025
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス
時 両日とも 10:00
料 (1日券)一般・大学生 2,800円、高校生以下 2,000円
(2日券)一般・大学生 5,000円、高校生以下 3,000円
問 須田真美子コンサート・ソサエティ・いわき (0246)36-4981
※両日とも定員先着200名。桐朋学園大学特任教授で、国内外で活躍し国際コンクールの審査員も務めるピアニストによる公開レッスン。

財団トピックス

福島県文化財センター白河館まほろん

県文化財センター白河館まほろん 企画展「復興祈念展一人びとのいとなみの継承」がスタート!

双葉町・大熊町にある中間貯蔵施設内の遺跡と、浪江町・富岡町・楡葉町における、復興道路の建設に伴う遺跡調査の成果を、県文化財センター白河館まほろんの収蔵資料及び各町所蔵資料から紹介します。本企画展を通じて、双葉郡における、いにしえから続く人びとの営みを知ること、地域の歴史を継承していくことの大切さを感じていただければ幸いです。

1/25(土)～5/6(火) 企画展「復興祈念展一人びとのいとなみの継承」

【会場】白河市・県文化財センター白河館まほろん
【時間】9:30～17:00(最終入館 16:30)
【休日】月曜日(2/10、2/24、5/5をのぞく)、1/14、2/12、2/25
【料金】無料【主催】公益財団法人福島県文化振興財団
【問合せ】まほろん (0248)21-0700

※3月16日(日)まで前期展、4月1日(火)から後期展。
3月17日(月)から3月31日(月)は観覧不可。

1/26(日)

関連講演会①【講師】青山博樹(県文化振興財団遺跡調査部)
3/1(土) 関連講演会②【講師】轡田(くつわだ)克史(県教育庁文化財課)
両日とも
【会場】白河市・県文化財センター白河館まほろん
【時間】13:30【料金】無料
【問合せ】まほろん (0248)21-0700



双葉町後泊B遺跡錫杖頭



浪江町赤坂D遺跡軒丸瓦(後期展)



大熊町南沢遺跡縄文土器(前期展)



双葉町後泊B遺跡牛乳瓶等

とうほう・みんなの文化センター(県文化センター) 管理事務所 年末年始休業のお知らせ

誠に恐れ入りますが、下記期間、休業させていただきます。

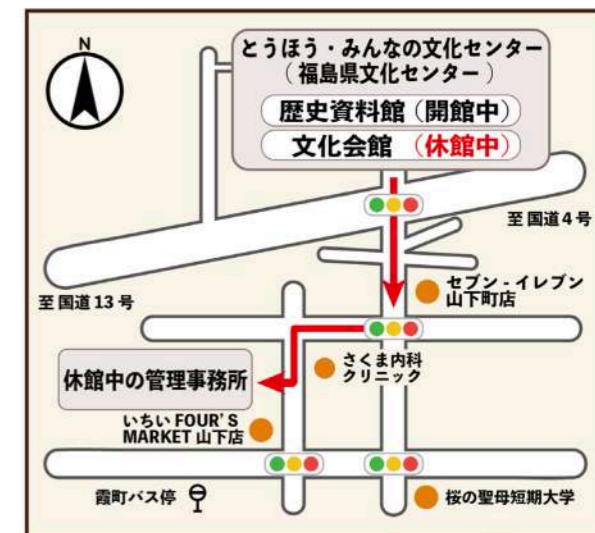
2024(令和6)年 2025(令和7)年
12月28日(土)～1月5日(日)
※1月6日(月)から営業開始

ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

- 《管理事務所について》
- 名称 とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)管理事務所
 - 設置場所 〒960-8115 福島県福島市山下町1-25
電話 (024)534-9191、FAX (024)536-1926
 - 営業時間 月曜～金曜日 9:00～17:00
 - 定休日 土曜・日曜・祝日と年末年始(12/28～1/4)
- ※歴史資料館は、移転せず現所在地(福島市春日町)で開館しております。

販売中のチケット ※12月10日現在の情報です。

イベント名	会場	開催日時	料金(前売)	お問合せ
チェロ・アンサンブル コンサート in 二本松	二本松市コンサートホール	1月19日(日)13:30	3,000円	チェロアンサンブル 二本松公演事務局 (080)1834-7539



スポットライト

— 今、注目のイベント情報

しらかわ演劇塾 第10回公演「デクノボー」

白河に演劇文化を！ 地域と舞台をつなぐ演劇団体

#5 しらかわ演劇塾 代表 十文字律子さん、脚本担当 牧田ジュンイチさん

しらかわ演劇塾は、白河文化交流館コミネスを拠点に活動する演劇団体である。2014(平成26)年の発足以来、子どもの自由な発想力やコミュニケーション力を養うレッスンと、俳優としての基礎技術を学ぶ一般向けのレッスンを定期的に行うほか、学校や企業向けの演劇ワークショップなども手掛けている。

現在のメンバーは小学生から大人まで総勢30名弱。年に1～2回、自主公演を開催している。代表の十文字さんと脚本担当の牧田さんは、「演劇を観たことがない人にも興味を持ってもらえるよう、毎回テーマや時代背景を変えるなど、毛色の違う作品づくりを心掛けている」と話す。

「私たちの役割は、演劇との出会いの入り口になること。初めて演劇を観るお客様も、ラストシーンまで気持ちを引き付けられるよう工夫を凝らし、観てよかったと思える作品づくりを目指している。」十文字さんは、演劇人として責任感を持って舞台に臨む姿勢



本公演の屋台骨を支える十文字さん(右)と牧田さん(左)

は、アマチュアもプロも同じだと強く語る。

今回の公演作品は、宮沢賢治の童話や戯曲、詩から計10作品を取り上げ、賢治本人の生涯にも焦点を当てながら展開する。「宮沢賢治作品は奥が深い」と牧田さん。脚本づくりの調査を通して、改めてその魅力を感じたと振り返る。「二次元の文学作品を、身体の動きを通した三次元の演劇舞台でどこまで表現できるのか挑戦したい」と十文字さん。公演では、宮沢賢治作品の新たな魅力の発見がありそうだ。



稽古の一場面

しらかわ演劇塾 第10回公演「デクノボー」

日時：2月22日(土) 14:30、18:30
2月23日(日・祝) 11:00、15:00
会場：白河市・白河文化交流館コミネス
料金：(前売)一般2,000円、25歳以下1,500円
小・中学・高校生500円
親子ペア2,300円
※当日券は中紙面を参照
問合せ：事務局(0248)21-5336

